

愛知県地域保健医療計画（案）における基準病床数について

- 第3回愛知県医療審議会医療体制部会で承認された愛知県地域保健医療計画（案）について、医療法に基づき関係団体及び市町村に意見照会したところ、療養病床及び一般病床の基準病床数について、意見が提出された。
- 療養病床及び一般病床の基準病床数は病床数が多く、地域の医療に及ぼす影響が大きいことから、これら意見を踏まえ、基準病床数を変更することとした。

< 変更案 >

国の医療計画作成指針等で示されている範囲内において、療養病床及び一般病床の基準病床数を変更する。

なお、変更した基準病床数が今後、医療需要の変化等により不足となる場合においては、計画の中間年となる令和8（2026）年度に見直しを検討する。

【変更内容】

全国一律の算定式により療養病床及び一般病床の基準病床数を算出しているが、「平均在院日数」及び「病床利用率」について、国告示による数値から、本県の医療実情に即した数値に変更し、基準病床数を算出する。

	従前の案	変更案
平均在院日数	14.1日 〔国告示 全国ブロック別〕	13.2日 ※1 (実態を考慮)
病床利用率	一般 76% 療養 88% 〔国告示 全国一律〕	一般 76%～80.4% 療養 88%～90.3% (国告示又は県の値※2)
基準病床数	57,893床	54,401床 △3,492床

※1 平均在院日数の経年推移を踏まえ本県の短縮率を見込み算出

※2 病床利用率が国告示の数値を超える2次医療圏については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない令和元(2019)年病床利用率を使用し算出

愛知県地域保健医療計画（案）における基準病床数について

《基準病床数（案）※R6. 2. 14 時点》

区 域	現 状			新基準病床数		
	現基準病床数 (H30. 3 公示) (A)	既存病床数※ (R5. 9. 30 現在) (B)	差引数 (B)－(A)	新基準病床数 (案) (C)	現基準病床数 との差引数 (C)－(A)	既存病床数 との差引数 (B)－(C)
名古屋・ 尾張中 部	17, 911	20, 051	2, 140	20, 601	2, 690	△550
海 部	1, 531	1, 700	169	1, 948	417	△248
尾張東 部	4, 141	4, 248	107	4, 843	702	△595
尾張西 部	3, 357	3, 608	251	4, 300	943	△692
尾張北 部	4, 725	4, 986	261	5, 964	1, 239	△978
知 多 半 島	3, 147	3, 179	32	3, 784	637	△605
西三河北 部	2, 252	2, 663	411	3, 216	964	△553
西三河南部東	2, 083	2, 383	300	2, 852	769	△469
西三河南部西	4, 263	4, 411	148	4, 889	626	△478
東三河北 部	229	303	74	203	△26	100
東三河南 部	4, 139	5, 891	1, 752	5, 293	1, 154	598
計	47, 778	53, 423	5, 645	57, 893	10, 115	△4, 470

※「既存病床数」は、承認済の病床整備計画を反映した場合の病床数としている。
 ※「既存病床数」は、令和6年3月末までの経過措置である介護医療院の定員数（療養病床数）及び平成18年12月31日以前に開設した有床診療所の病床数は含まれていない。

《基準病床数（案）※医療審議会承認後》

区 域	現 状			新基準病床数		
	現基準病床数 (H30. 3 公示) (A)	既存病床数※ (R5. 9. 30 現在) (B)	差引数 (B)－(A)	新基準病床数 (案) (C)	現基準病床数 との差引数 (C)－(A)	既存病床数 との差引数 (B)－(C)
名古屋・ 尾張中 部	17, 911	20, 051	2, 140	19, 667	1, 756	384
海 部	1, 531	1, 700	169	1, 834	303	△134
尾張東 部	4, 141	4, 248	107	4, 395	254	△147
尾張西 部	3, 357	3, 608	251	3, 979	622	△371
尾張北 部	4, 725	4, 986	261	5, 520	795	△534
知 多 半 島	3, 147	3, 179	32	3, 540	393	△361
西三河北 部	2, 252	2, 663	411	3, 013	761	△350
西三河南部東	2, 083	2, 383	300	2, 715	632	△332
西三河南部西	4, 263	4, 411	148	4, 544	281	△133
東三河北 部	229	303	74	182	△47	121
東三河南 部	4, 139	5, 891	1, 752	5, 012	873	879
計	47, 778	53, 423	5, 645	54, 401	6, 623	△978

※「既存病床数」は、承認済の病床整備計画を反映した場合の病床数としている。
 ※「既存病床数」は、令和6年3月末までの経過措置である介護医療院の定員数（療養病床数）及び平成18年12月31日以前に開設した有床診療所の病床数は含まれていない。

病床数の必要量について

構想区域	機能区分	①	②	① - ②
		2025年における 病床数の必要量	2022年 病床機能報告	差引
名古屋・尾張中部	高度急性期	2,885	5,727	△2,842
	急性期	8,067	7,596	471
	回復期	7,509	3,224	4,285
	慢性期	3,578	3,890	△312
	休棟	-	378	△378
	計	22,039	20,815	1,224
海部	高度急性期	192	194	△2
	急性期	640	788	△148
	回復期	772	431	341
	慢性期	377	363	14
	休棟	-	3	△3
	計	1,981	1,779	202
尾張東部	高度急性期	799	2,022	△1,223
	急性期	2,309	1,341	968
	回復期	1,374	216	1,158
	慢性期	786	796	△10
	休棟	-	80	△80
	計	5,268	4,455	813
尾張西部	高度急性期	407	174	233
	急性期	1,394	2,270	△876
	回復期	1,508	767	741
	慢性期	613	599	14
	休棟	-	54	△54
	計	3,922	3,864	58
尾張北部	高度急性期	565	683	△118
	急性期	1,822	2,440	△618
	回復期	1,789	878	911
	慢性期	1,209	1,269	△60
	休棟	-	93	△93
	計	5,385	5,363	22
知多半島	高度急性期	319	285	34
	急性期	1,108	1,664	△556
	回復期	1,209	754	455
	慢性期	674	528	146
	休棟	-	158	△158
	計	3,310	3,389	△79
西三河北部	高度急性期	368	427	△59
	急性期	1,128	1,410	△282
	回復期	990	323	667
	慢性期	578	638	△60
	休棟	-	94	△94
	計	3,064	2,892	172
西三河南部東	高度急性期	231	395	△164
	急性期	706	1,098	△392
	回復期	902	378	524
	慢性期	486	594	△108
	休棟	-	76	△76
	計	2,325	2,541	△216
西三河南部西	高度急性期	585	387	198
	急性期	1,703	2,439	△736
	回復期	1,770	858	912
	慢性期	940	851	89
	休棟	-	129	△129
	計	4,998	4,664	334
東三河北部	高度急性期	19	0	19
	急性期	103	118	△15
	回復期	70	67	3
	慢性期	75	100	△25
	休棟	-	29	△29
	計	267	314	△47
東三河南部	高度急性期	537	789	△252
	急性期	1,633	2,393	△760
	回復期	1,587	578	1,009
	慢性期	1,457	2,338	△881
	休棟	-	115	△115
	計	5,214	6,213	△999
愛知県合計	高度急性期	6,907	11,083	△4,176
	急性期	20,613	23,557	△2,944
	回復期	19,480	8,474	11,006
	慢性期	10,773	11,966	△1,193
	休棟	-	1,209	△1,209
	計	57,773	56,289	1,484